

平成 年

被害調査票

調査筆の種類		標 調 応		作物名	
筆の所在地	設計単位	作況階層	標本単位区	筆の通し番号	都道府県名
					調査者氏名
	市 町 村	大字 (町)	小 字	地 番	
					調 査 期 日
					月 日

調査箇所	被害種類											
	被害発生時の生育段階											
	損傷調査項目											
I	1											
	2											
	3											
	4											
	5											
II	6											
	7											
	8											
	9											
	10											
III	11											
	12											
	13											
	14											
	15											
合 計												
平 均												
損 傷 歩 合												
見積り (実測) 被害歩合	調査項目別											
	被害種類別											
	計											
筆平均見積り被害歩合		被害種類別										
		被害総合										
適用した尺度 (番号)												

注： 1 この調査票は、標本筆(単位区)の損傷見積り(実測)調査の調査票及び被害調査筆・被害応急調査の損傷調査票として使用する。

2 被害損傷実測調査の損傷調査項目は、被害の種類、被害発生時期などから地方農政局長、北海道農政事務所長、沖縄総合事務局長及び沖縄総合事務局の農林水産センターの長が定める。

3 損傷歩合欄は、損傷項目が損傷歩合を現さないような項目の場合(例えば被害穂数、被害粒数等)は、「平均」についての損傷歩合(例えば被害穂数歩合、被害粒数歩合)を記入する。

4 見積り(実測)被害歩合は、損傷見積り(実測)調査結果に減収推定尺度を適用して決める。

5 見積り(実測)被害歩合の計は、見積り(実測)を行った被害種類を合計した被害歩合とし、筆平均見積り被害歩合の被害総合は、全ての被害を総合して見積った被害歩合とする。

6 調査筆の種類欄の「標」は被害標本筆、「調」は被害調査筆、「応」は被害応急調査筆を示し、該当に○印を付す。

7 調査株数は、1箇所5株とする。